

会費納入について

「あなたの会費が国大化学会を支えています」

会費納入の現状と今後の会費納入促進対策について（お願い）

会費納入促進 G 熊代 幸伸（昭和 39 年電化卒）
平井太一郎（昭和 41 年 2 部応化卒）

国大化学会は皆様方会員 1 人 1 人の会費納入によって成り立っていることは言うまでもありません。しかし、会費納入状況は決して芳しいものではありません。

皆様にその実情を知っていただくと共に今後の対策へのご協力をお願いいたします。

（現状）

①連絡先不明者（会誌を送付した時、住所不明でもどる）が多い

平成 20 年 7 月の調査で約 2,000 人の会員が連絡先不明です。これは全会員の 36% にあたります。

特に平成卒業の会員は半数の方が会誌を送っても戻ってしまうのが現状です。卒業してからのこの時期は転勤、結婚等により住所が変わることが多いのが一因と思われます。

②会費納入の低さ

平成 19 年度の会費納入金額は 3,390,000 円で会員数として 1,695 人です。これは連絡の取れている会員（会誌送付が出来ている会員）の約 38% です。

なお、3 同窓会から国大化学会への統一の影響については現在分析をしています。

（対策）

①連絡先不明者が多い

会費の問題以上に会の存続、活動の面からも大きな問題です。

連絡先の調査のために、各卒業年度の方数人をお願いしてクラスの連絡先不明者の住所を調べていただく事を計画します。（次号の国大化学会誌発送の時に行ないます）

②会費納入の低さ

会費の払込は郵便局が中心になっています。郵便局が近くに無く不便をお掛けしていると思います。また振込を忘れている方もおられる事と思います。

従いまして以下の点を改善していきます。

- ATM 等での振込が出来るように検討いたします。
- 払込用紙は会誌発行時に毎回送付します。何年度までの支払がなされているかの情報を同時にお知らせいたします。

最初に書きましたように「あなたの会費が国大化学会を支えています」が会を発展させるための基本です。ご理解頂き会費納入をお願いいたします。

（文責 平井）